

団体名	特定非営利活動法人 伝統みらい
活動テーマ	東日本大震災復興支援：福島県双葉郡楢葉町の高齢者の帰町に伴うこころの支援活動



福島県双葉郡楢葉町は平成27年度より、原発被害による避難からの帰町が始まり、帰町した高齢者の方の孤立を防止することが楢葉町社協の重要な役割となった。そこで楢葉町社協は楢葉町に高齢者サロンを立ち上げ、帰町後の高齢者の孤立防止に活用する事業を始めているが、サロンで高齢者にとって魅力的な活動を継続的に実施し、訪問する動機付けが課題となっていた。

高齢者の孤立の防止策として、いろいろな方にサロンに来てもらう動機づけが必要である。このため8月22日には、原発の廃炉技術を研究開発している楢葉遠隔技術開発センターの見学会を企画した。20名を超える楢葉町の親子や高齢者の参加があり、また本学学生とも交流を深めた。翌日はサロンにてスマホ相談会を開催し、本学の学生がサロンに立ち寄りの方から、スマホの操作に関わる質問を受けてそれについて説明するイベントを行った。

2017年3月6日、7日には、楢葉町からの情報発信の手段としてfacebookページを活用することを提案し、貸与機材の設置、facebookページへの写真のアップロード方法を説明した。高齢者の方が自分の携帯やデジカメで撮影した写真を情報発信できる仕組みを作り、その活動を社協の職員が支援する枠組みができたことで、高齢者の方がサロンを訪問する動機づけ、日常的な活動が提案できた。

楢葉町の風景、復興の様子をSNSなどで町外に積極的に発信することで、依然として避難先に生活しておられる楢葉町の方々に帰町への動機付けをしてもらい、楢葉町のコミュニティの早期の回復につながることを期待している。